



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10
Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507
<http://catholic-kofu.com>
発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつぶやき

カトリック甲府・塩山教会
主任司祭 白木 信一

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

去年は新型コロナウイルス感染が拡大し、復活祭のころから大変な状況になり、年が明けても続いている。むしろ、感染者が過去最大数の更新がされるほどになっており、緊急事態宣言こそ発令されてないが、この年末年始が勝負だとの注意が促されている。このように、いまだに終息する気配もなく新年を迎えたことを、「おめでとう」と挨拶するのめどうなのかなと思ったが、それでも新しい年を前向きに捉えたいので、いつも通りの挨拶をすることにした。

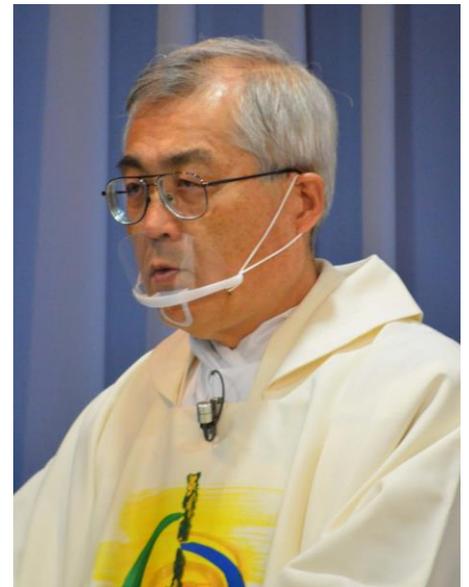
新型コロナウイルスの世界規模の感染拡大による様々な変化を余儀なくされる中で、我々キリスト者は何を見るのだろうか。よく言われることなのかもしれないが、これまでの送っていた生活なり生活様式は当たり前、との考えは果たしてそうだった

のかと、問い掛けなおすべきなのかもしれない。そもそも環境が変わってきている、というより人類が変えてきたともいえるのだが、この変化は人類が自ら起こしたとの見識も見逃せない。教皇様が、環境問題に警鐘を鳴らされたのも、今の時代に的を射た指摘とも言える。

一方、ここ甲府教会においては、三蜜を避けるためにブロックを四つに分けて、主日のミサを開催することにしたので、月に一回しかミサに参加できない状況にある。決して良い状況とは言えないが、この状況はブロックの交流を深めていく機会にはなっている。自分と同じブロックの方々の顔と名前を知っていく場ともなっている。「交わりとしての教会」を目指す横浜教区にあって、目標を具現化していくチャンスにすることができる。

また、ミサの奉仕にしても、その役割を人任せで済んでいたことが自分のことに迫ってきている。そのため、以前よりも意識を高くせざるを得ない環境になり、ミサの理解を深めていくチャンスになっている。

これらのように見ていくなら、決してマイナスのことばかりではなく、プラス面も見ることが出来る。コロナ感染の終息を願いながらも、この状況の中で新たな気づきが増える新しい年にしたいものです。



お知らせ（1月）

新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン

- 高齢者、基礎疾患がある方へのミサ出席の自粛要請。
- 全ての信徒へのミサ出席義務免除。
- 教会でのマスク着用（司祭も信徒も）。
- ミサ出席者は入堂前に検温し、名前と連絡先と日付の記録を残す。
- 聖堂入り口に手指消毒用アルコールを設置。
- 「聖書と典礼」や週報は戻さず、必ず持ち帰る。
- ミサ中の換気に留意する。
- 献金はミサの中では集めない。
- 平和のあいさつでの身体的接触（握手、抱擁、接吻等）の自粛。
- 聖体拝領前に、司祭も信徒も、再度手指の消毒を行う。
- 聖体を口に受けることの自粛。

1. 転入・転出のお知らせ

○今年、南ブロックに転入された下記の家族の方々は韓国へ転出されました。

許（ホー）リュン、林 有珍（イム ユジン）、許 檀雅（ホー ダナ）

○転入者

①ラウレンシオ 林田 亮佑（はやしだ りょうすけ）北ブロック（長崎より）

②アジジのフランシスコ 吉田 直紀（よしだ なおとし）東ブロック（東京より）

2. 1月1日（金）神の母聖マリアの祭日のミサについて

○講堂と聖堂で行う（事前申し込みは不要）

例年100名位の参加なので調整は行いません。

○茶話会は中止といたします。

主日のミサ同様、ソーシャルディスタンス・マスクの着用・手の消毒・名簿に記入等、配慮しながら行って行きたいと思いますので、ご協力お願いいたします。

3. 灰の水曜日の枝の回収

枝の回収は、1月17日の、山城・峡南ブロックのミサから始めます。
聖堂入り口に、ダンボール箱を準備しますので、枝を入れて下さい。

4. きすなの会 1月は、お休みです。

5. 典礼委員会 1月18日(土) 9:00 ~ センターホール

6. 広報委員会 1月26日(日) 13:00 ~ センターホール・編集(予定)

7. 地域福祉委員会 1月24日(日) 13:00 ~ サントルチア講堂

関係団体などからのお知らせ

(1) NPO法人こどもサポートやまなし

①運営委員会

1月19日(火)18時30分より、サントルチア講堂で行います。

②学習会

今月の学習会は、1月10日(日)と24日(日)に13時30分より
山梨カトリック福祉センターで行います。

③クリスマスケーキプレゼントのための寄付へのお礼

様々なご事情で困難な立場におられるこどもさん達への
ケーキをお贈りする活動への多大なご協力ありがとうございました。
お陰様で12月26日(土)に約100世帯のご家庭にお贈りすることは
出来、多くの子ども達とクリスマスの喜びを分かち合うことができました。

待降節黙想会に参加して

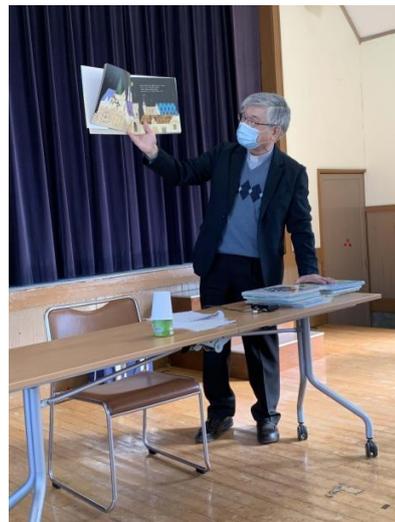
穴水 公一

松浦神父様のお話の中で、いのちの忘れられた存在になって来たことと、いのちの厳しさに目を背けてしまう世の中に、愛が希薄になってしまった現状があるのではないかと指摘されたことが、印象に残りました。

社会の中で、自分の存在意義を見いだすことも大切だと言われて、無視されることが、最大の虐待。

どんな存在でも、覚えていてくれることが、いのちの大切さを認めてくれることだ。それが、イエス様が小さい子どもとして生まれて来られた、神様のご意志があり、クリスマスの意味があると語られたことが、印象に残りました。

これからの、私の生き方に、前向きな良いヒントを与えてくれた、目標となるお話でした。



.....

黙想会に参加して

塩山教会・田口京子

2020年12月5日、甲府教会で待降節の黙想会が行われた。指導司祭は松浦信行神父（東京カトリック神学院院長）である。

その日松浦神父は、たくさんの絵本を読み聞かせしてくださった。よく通る声優のような迫力ある楽しい声！ 泣いている子も泣きやみ、眠っている大人も目を覚まし、目を輝かせて聴きいる、そんな読み聞かせでした。内容は聖書物語？ と思いきや、そうではない「普通

の」絵本。神父様が本屋さんに通ってじっくり選んだ、心に沁みるよい絵本だ。（家には800冊もの絵本があるそう！）

黙想会全体のテーマは「いのち」。午前が「クリスマスが示すいのち」。赦しの秘跡とお昼をはさんで、午後が「いのちを育む祈り」。それぞれの絵本ごとに、神父様が体験したり、見聞きしたいろんな話をつなげて、日常生活の中で感じるいのち、生活のすみずみに神様はおられるのを感じさせてくれる講話を下さいました。

たくさんの絵本とエピソード、それらの温かい善きものは神様の真理、愛につながっていて、宝物のいっぱい入った箱がわーっと広げられたようでした。



✠ 今月の典礼奉仕表（1月・2月） ✠

1月・2月 主日ミサ

1月				
神の母聖マリアの祭日	1月 1日 (金)	10:30~	聖堂	定員 100名
主の公現	1月 3日 (日)	10:30~	聖堂	西ブロック
主の洗礼の祝日	1月10日 (日)	10:30~	聖堂	東・南ブロック
年間第2主日	1月17日 (日)	10:30~	聖堂	山城・峡南ブロック
年間第3主日	1月24日 (日)	10:30~	聖堂	中央・北ブロック
年間第4主日	1月31日 (日)	10:30~	聖堂	子供のミサ (予定)
2月				
初金	2月 5日 (金)	9:30~	聖堂	
年間第5主日	2月 7日 (日)	10:30~	聖堂	西ブロック
年間第6主日	2月14日 (日)	10:30~	聖堂	東・南ブロック
灰の主日	2月17日 (水)	10:30~	聖堂	
四旬節第1主日	2月21日 (日)	10:30~	聖堂	山城・峡南ブロック
四旬節第2主日	2月28日 (日)	10:30~	聖堂	中央・北ブロック

✠ 今月のこよみ（教会暦・行事等） ✠

・主日のミサ 日曜日10:30~ (各ブロック・各グループ)

1月 1日 (金)	神の母聖マリア (祭)	10:30 ~	ミサ
3日 (日)	主の公現	10:30 ~	ミサ (西ブロック)
		14:00 ~	ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
10日 (日)	主の洗礼の祝日	10:30 ~	ミサ (東・南ブロック)
17日 (日)	年間第2主日	10:30 ~	ミサ (山城・峡南ブロック)
		12:30 ~	韓国語ミサ (한글)
24日 (日)	年間第3主日	10:30 ~	ミサ (中央・北ブロック)
		14:00 ~	英語ミサ (English)
31日 (日)	年間第4主日	10:30 ~	ミサ (子どものミサ予定)
2月 5日 (金)	初金ミサ	9:30 ~	ミサ
7日 (日)	年間第4主日	10:30 ~	ミサ (西ブロック)
			ミサ後 信徒大会
		14:00 ~	ベトナム語ミサ (tiếng Việt)